

中期財政見通し（平成24年12月）

1. 中期財政見通しの策定にあたって

本市の将来的な財政収支の姿を見通すために策定しました。収支不足の状況が続くものと見込まれますが、収支の均衡回復に向けて、「行政改革プラン2010」に基づく行財政改革の取り組みを強化するとともに、広範かつ多様な市民ニーズに的確に対応できるよう、今後とも事業の選択と集中を進めていきます。

2. 推計方法

一般会計を対象とし、試算の期間は、平成24年度当初予算を基礎に、合併建設計画を踏まえ平成26年度までとしています。

| | |
|----|--|
| 歳入 | 現行の税制度を前提とした上で、市税・譲与税・交付金は政府の財政見通しを参考に試算し、国・県支出金は基本的に事業費連動としました。地方交付税は平成23年度決定額を基礎に推計し、地方債は建設事業費に連動して積み上げ推計しました。 |
| 歳出 | 人件費は定員適正化の取組に基づく削減数を見込むとともに、公債費は償還計画に基づき所要額を積み上げたほか、投資的経費については各事業の建設計画に基づき推計しました。 |

3. 新潟駅周辺整備事業の工程見直しに伴う影響を反映しています。

4. 収支見通し

(単位：億円)

| 区 分 | 23年度 | 24年度 | 25年度 | 26年度 |
|---------------|-------|-------|-------|-------|
| 歳 入 合 計 | 3,546 | 3,510 | 3,665 | 3,651 |
| 市 税 | 1,164 | 1,162 | 1,173 | 1,196 |
| そ の 他 | 2,382 | 2,348 | 2,492 | 2,455 |
| 歳 出 合 計 | 3,596 | 3,560 | 3,709 | 3,692 |
| 経 常 的 経 費 | 2,633 | 2,610 | 2,666 | 2,734 |
| 投 資 的 経 費 | 631 | 625 | 719 | 634 |
| そ の 他 | 332 | 325 | 324 | 324 |
| 収 支 差 引 | △ 50 | △ 50 | △ 44 | △ 41 |
| 行 財 政 改 革 効 果 | — | — | △ 7 | △ 14 |
| 基 金 活 用 額 | | △ 50 | △ 37 | △ 27 |
| 基 金 残 高 | 169 | 205 | 168 | 141 |